

## 中東知的財産ニュースレター Vol. 76

### ◆ 目次

#### 1. 主要トピック

##### サウジアラビア

- ・ 知的財産関連の知財エンフォースメントに関する 2022 年版の年次報告書の公開

##### カタール

- ・ カタールと韓国が 2 国間の戦略的パートナーシップを拡大

##### オマーン

- ・ オマーン国は国家知的財産センターの設立を検討中

##### パキスタン

- ・ 個別手数料の改定
- ・ 電子出願システムの導入

#### 2. 他のトピック

トピック多数のため、文末を参照。

### ◆ ニュース

#### 1. 主要トピック

##### サウジアラビア

- ・ 知的財産関連の知財エンフォースメントに関する 2022 年度年次報告書の公開<sup>1</sup>

世界的な指標によれば、知的財産権に関わるエンフォースメントの面でサウジアラビアは長足の進歩を遂げている。サウジアラビアは中東・北アフリカ地域で 2 位にランクされており、世界 63 か国の中でも 26 位に位置している。2018 年と比較すれば、2022 年にはサウジアラビアの順位は 18 もランクアップし、同国の知的財産権指標は 41% という目覚ましい上昇を見せている。

こうした地位の向上は、サウジアラビアが知的財産の保護とエンフォースメントの強化に真摯に取り組んでいることを世に知らしめるものである。

---

<sup>1</sup> <https://externalportal-backend-production.saip.gov.sa/sites/default/files/2023-06/%D8%AA%D9%82%D8%B1%D9%8A%D8%B1%20%D8%A7%D9%84%D8%A7%D9%86%D9%81%D8%A7%D8%B0.en.pdf>

2022 年のエンフォースメントに関して最も目立った数値	
現地調査	13K
知的財産権侵害品の押収件数	12K+
著作権侵害に相当するウェブサイトのブロック件数	1.5K+
インターネット上の知的財産侵害コンテンツの削除件数	58K+
侵害者に対する判決件数	175
商標制度に違反する偽ブランドのサウジアラビア入国阻止件数（通関時）	995
著作権侵害者および商標侵害者に対し提出された告発状の件数	1.7K+

2022 年、サウジアラビア知的財産総局（SAIP；Saudi Authority for Intellectual Property）は、知的財産関連の告発件数の著しい増加を経験した。告発件数は合計 1,700 件で様々な産業部門にまたがっており、その中には著作権や商標に関係する事案が含まれていた。告発件数は前年比で 47% という大幅な伸びを見せており、サウジアラビアにおける知的財産権の重要性が高まりつつあることを克明に物語っている。

SAIP は、予防的措置として、42 の市および県に所在する事業所 660 か所余りの訪問調査を行った。<sup>2</sup> SAIP のエンフォースメント戦略の重要な要素は覆面調査に関係しており、知的財産権の効果的なエンフォースメントを保証する上で覆面調査は重要な役割を果たしてきた。<sup>3</sup> SAIP のエンフォースメント・チームは、実店舗市場と電子商取引市場の両方を勤勉に監視し、悪質な行為を積極的に調査して侵害のパターンを特定した。こうした包括的な取組の目的は、自国における知的財産権のエンフォースメント強化と効果的な侵害対策であった。

## カタール

### ・カタールと韓国が2国間の戦略的パートナーシップを拡大

カタール-韓国間のハイレベル戦略協力委員会（High-Level Strategic Cooperation Committee）の 6 回目の会合が 2023 年 6 月 15 日にソウルで開催され<sup>4</sup>、カタールの商工大臣を務める Sheikh Mohammed bin Hamad bin Qassim Al-Thani 氏、大韓民国産業通商資源部の長官を務める李昌洋氏が共同で議長を務めた。同委員会は、カタール-韓国間の戦略的パートナーシップに光を当て、両国間の利益共有と複数の了解覚書（MOU）の署名を強調している。

<sup>2</sup> <https://twitter.com/SAIPKSA/status/1670753080499924995> (2023.6.19)

<sup>3</sup> <https://www.saip.gov.sa/en/news/1997/> (2023.6.23)

<sup>4</sup> [During the Sixth High-Level Strategic Cooperation Committee Between the State of Qatar and the Republic of Korea Qatar and Korea explore ways to strengthen their strategic partnership – Ministry of Commerce and Industry \(moci.gov.qa\) \(2023.6.15\)](#)

同委員会の会合と並行して、経済、通商、投資といった分野に関してカタール-韓国間の MOU 数通の署名が行われた。その中には、カタール商工省と韓国特許庁（KIPO）が取り交わした協定が含まれていた<sup>5</sup>。

効率的かつ正確な審査業務に関する専門知識と、あらゆる業務で用いられる知財ツールを活用して、KIPO は他の中東の国々（サウジアラビアとアラブ首長国連邦）に協力してきた実績がある。カタールとの協力関係を首尾よく確立した KIPO は、今回締結された重要な協定に満足の意を示すとともに、カタール当局との緊密なコミュニケーションを通じて今後展開される具体的なプロジェクトに対する熱意を表明した。

これとは別に、共同投資の円滑化を目指してカタール投資促進庁（IPAQ；Investment Promotion Agency Qatar）<sup>6</sup>と大韓貿易投資振興公社（KOTRA）が取り交わした MOU もある。さらに、スマート農業と食品安全性に関して、韓国企業「NEXTON<sup>7</sup>」との間でも MOU が取り交わされている。

今回の委員会の会合では 2 国間の経済的関係が強調された。韓国はカタールの貿易相手国の中でも貿易総額が第 3 位にランクされる国であり、2022 年の両国間の輸出入総額は 140 億ドルを超えている。<sup>8</sup>

その他に今回の会合で重視されたのは、通商、投資、建設、インフラ、農業、輸送、民間航空、保健衛生、教育、ハイテク、技術、文化、スポーツなど多彩な分野における 2 国間の協力関係の強化である。

## オマーン

### ・オマーン国は国家知的財産センターの設立を検討中<sup>9 10</sup>

改善・強化されたより良いビジネス環境を企業に提供すると同時に個人の権利保護を保証しているかと試みるなかで、オマーンは何度となく、可能な限り最善の方法で国家としての仕事を遂行してきた。

2040 年までの長期的な開発戦略を盛り込んだ「オマーン・ビジョン 2040」（Oman Vision 2040）<sup>11</sup>を指針とする重要な目的追求の過程で、また新たなワークショップが同国で開催された。このワー

<sup>5</sup> [Korean Intellectual Property Office Public Relations > News \(kipo.go.kr\) \(2023.6.27\)](#)

<sup>6</sup> [\(1\) Invest Qatar on Twitter: "IPA Qatar is pleased to announce that we have entered into a strategic partnership with the Korea Trade-Investment Promotion Agency to promote investment and trade between The State of Qatar and The Republic of Korea. #InvestQatar #Partnership #Investment https://t.co/crVrvJ3l8D" / Twitter \(2023.6.18\)](#)

<sup>7</sup> NEXTON

<sup>8</sup> [Qatar-South Korea bilateral trade surges to \\$15.4bn in first 11 months of 2022 | The Peninsula Qatar \(2023.6.29\)](#)

<sup>9</sup> <https://omannews.gov.om/topics/en/80/show/113052/> (2023.6.5)

<sup>10</sup> <https://www.omanobserver.om/article/1139129/opinion/oman/oman-strengthens-intellectual-property-protection-for-economic-growth-and-innovation> (2023.6.22)

<sup>11</sup> [Oman Vision 2040 Implementation Follow-up Unit \(oman2040.om\)](#)

クショッパでは、国家的な知的財産制度を強化し、オマーン国と世界知的所有権機関（WIPO）の間で現在展開されているプロジェクトを推進する必要があることが強調された。

2023年6月5日から2日間にわたって開催されたワークショップには、より良い未来の実現を目指す中で過去に実施された改善計画や活動および今後の見通しに関するディスカッションが含まれていた。この討議では、外交官や商務官を対象とした研修プログラムなど、現在進行中の協力プロジェクトも話題として取り上げられた。また、高等教育に関わる協力プロジェクトとして、知的財産その他の協力分野に関する修士課程の設置が検討されているという。WIPOと連携してサマースクールを開催する企画についても協議が行われた。このサマースクールは、雇用機会の創出にもつながるだろうと予想されている。

この他にも、今回のワークショップで行われた重要なディスカッションとして、知的財産教育に係る国立研修センターを設立する可能性についての協議が挙げられる。研修センターが設立されれば、最終的には知的財産に対するオマーンの取組はますます強化されることになるだろう。

## パキスタン

### ・個別手数料の改定<sup>12</sup>

マドリッド協定議定書（マドリッド・プロトコル）に基づく規則第35条(2)(d)に従い、同議定書による国際出願の中でパキスタンが指定国とされた場合に支払われる個別手数料が、世界知的所有権機関（WIPO）の事務局長によって改定された。今回の料金改定は、出願時ではなく国際商標登録の後でパキスタンが指定国とされた場合にも、国際商標登録の更新に当たってパキスタンが指定国とされた場合にも適用される。

改定後の料金は従来の料金よりも引き下げられることになる。この料金改定は2023年7月1日をもって効力を発生する。改定前と改定後の料金の比較を以下に示す。

適用項目		料金額（単位はスイスフラン）	
		2023年6月30日まで	2023年7月1日以降
出願時または登録後の指定	-商品/役務の1区分毎に	75 (米ドル換算でおおよそ84ドル、 日本円で12,002円に相当)	54 (米ドル換算でおおよそ61ドル、 日本円で8,641円に相当)
更新時の指定	-商品/役務の1区分毎に	66 (米ドル換算でおおよそ74ドル、 日本円で11,842円に相当)	48 (米ドル換算でおおよそ54ドル、 日本円で7,681円に相当)

<sup>12</sup>

[https://www.wipo.int/edocs/madrdocs/en/2023/madrid\\_2023\\_14.pdf?utm\\_source=WIPO+Newsletters&utm\\_campaign=3d796e7386-DIS\\_MADRID\\_NEWS\\_EN\\_050623&utm\\_medium=email&utm\\_term=0-0c57c891bc-%5BLIST\\_EMAIL\\_ID%5D](https://www.wipo.int/edocs/madrdocs/en/2023/madrid_2023_14.pdf?utm_source=WIPO+Newsletters&utm_campaign=3d796e7386-DIS_MADRID_NEWS_EN_050623&utm_medium=email&utm_term=0-0c57c891bc-%5BLIST_EMAIL_ID%5D) (2023.6.1)

## ・電子出願システムの導入<sup>13</sup>

パキスタンにおけるデジタル化の通過点として、6月14日（水）、同国の情報技術の拠点であるアルファ・ソフトウェア・テクノロジーパーク（ASTP；Arfa Software Technology Park）<sup>14</sup>で開催されたセレモニーの席上、パキスタン知的財産機構（Intellectual Property Organization of Pakistan；通称 IPO パキスタン）がパンジャブ情報技術委員会（PITB；Punjab Information Technology Board）の協力を得て商標電子出願システムの運用を開始した。このシステムは商標出願人が電子文書として作成した出願書を受信するものである。IPO パキスタンは、オンライン情報出願システムへのアクセスを提供する<sup>15</sup>。IPO パキスタンはさらに、著作権、特許、意匠、地理的表示についても同様の方法で出願のデジタル化を図る取組を進めている。

これまでパキスタンでは知的財産権の出願はすべて人手によって処理されており、出願手続に多大な時間と費用がかかることは自明であった。それを思えば今回の電子システム導入は偉大な成果と言える。知財システムの進歩によって出願に要する時間の短縮が可能となり、手間がかからないという利便性も実現されることになる。電子システム導入により出願人が利便性という恩恵を被るだけでなく、パキスタンでの商標出願に要する費用もかなり軽減されるものと思われる。

ここで注意喚起しておくべきであるが、今回の導入されたオンライン出願にはいくつかの不備やシステムの欠陥があったため、今のところ広く使用されるには至っていない。

同様に、著作権、特許、意匠、地理的表示についても電子文書による出願を可能にするため、当局は鋭意取り組んでいるところである。

## 2. 他のトピック

### UAE

- ・ AI を専攻するインドの大学院生がソーシャルメディア上の有害なミームを検出する大胆なソリューションを開発（2023年6月3日）

<https://www.khaleejtimes.com/uae/education/abu-dhabi-this-indian-ai-graduate-developed-a-smart-solution-to-detect-hateful-memes-on-social-medi>

- ・ スウェーデンと UAE のパートナーシップが進行中（2023年6月6日）

<https://gulfnews.com/uae/sweden-uae-partners-in-progress-1.1686044194030>

<sup>13</sup> <https://ipo.gov.pk/node/2520> (2023.6.14)

<sup>14</sup> [Arfa Software Technology Park | PITB](#)

<sup>15</sup> [How to Register as IP Attorney for IPO's Online Filing System](#)

<sup>16</sup> [How to Register as SELF \(Individual\) for IPO's Online Filing System](#)

・シャルジャ首長がアル・ダーイドとカルバーの2都市にスーク・アルジュバイルのロゴ使用を承認（2023年6月6日）

<https://wam.ae/en/details/1395303165939>

・ドバイ税関がニュージーランドとの経済協力推進に参画（2023年6月7日）

<https://www.dubaicustoms.gov.ae/en/NewsCenter/Pages/NewsDetail.aspx?NewsId=1924>

<https://wam.ae/en/details/1395303166471>

・UAEと韓国のスタートアップ企業の橋渡しを目指すイベント「K-Business Day in Middle East 2023」をUAEが主催（2023年6月8日）

<https://www.wam.ae/en/details/1395303166915>

・ドバイを拠点として砂漠農業と治水に取り組む企業がドバイ気候変動環境省（MOCCAЕ）が提唱する「気候責任企業の誓約」を支持（2023年6月13日）

<https://www.gulftoday.ae/business/2023/06/13/dubai-firm-supports-uae-moccae--climate-responsible-company-pledge>

<https://gulfnews.com/business/corporate-news/sustainability-advocate-dake-rechsand-supports-uae-moccaes-climate-responsible-company-pledge-1.1686561506935>

・米国の調査会社 Startup Genome 社とアブダビのテクノロジーパーク Hub 71 が「世界のスタートアップ・エコシステム」に関する2023年版の報告書を発表（2023年6月15日）

<https://wam.ae/en/details/1395303169494>

・アジュマン首長国経済開発局が取引規制と消費者保護に関する2023年上半期の報告書を発行（2023年6月19日）

<https://wam.ae/en/details/1395303170430>

・UAE当局による詐欺対策の積極的な取組と詐欺被害への警戒を住民に呼びかける啓発活動（2023年6月19日、2023年6月23日、2023年6月28日）

<https://www.khaleejtimes.com/uae/crime/life-savings-vanish-uae-and-middle-east-residents-scammed-in-like-and-earn-scheme>

<https://www.khaleejtimes.com/uae/crime/uae-dh23000-electricity-bill-for-villa-alerts-authorities-to-organised-crime-gangs-headquarters>

<https://www.khaleejtimes.com/uae/local-plus/uae-new-scam-alert-have-you-received-this-fake-dubai-police-message-asking-you-to-pay-traffic-fines>

・ドバイが誇る世界最大の太陽光発電所「ムハンマド・ビン・ラシード・アル・マクトゥーム・ソーラーパーク」の第5フェーズがスタート（2023年6月20日）

<https://wam.ae/en/details/1395303170673>

・UAE-フランスの第15回戦略対話は協力体制の拡大を模索（2023年6月21日）

<https://wam.ae/en/details/1395303171508>

## サウジアラビア

・世界初の非営利都市ムハンマド・ビン・サルマン市が知的財産分野について SAIP との協力協定に署名（2023年6月5日）

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1665715608887894018>

・2023年5月の SAIP の活動における顕著な指標（2023年6月8日）

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1666797948494135299/photo/1>

・人工知能システムを発明者とする SAIP への特許出願：知財担当 CEO との会談で注目される重要事項（2023年6月13日）

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1668669731828641826>

・第10回アラブ-中国ビジネス会議を締めくくる歴史的な「リヤド宣言」の発表（2023年6月13日）

<https://www.spa.gov.sa/en/f2be5d5ba9v>

・SAIP と Marwas Audiovisual Production Company が知的財産分野における画像・映像の制作に関して協力覚書（MOC）に署名（2023年6月21日）

<https://twitter.com/SAIPKSA/status/1671521348215095297>

・リヤドで開催されたエクスペリエンス・アナリティクス関連のイベントの最中に世界屈指の会計事務所 Deloitte が「中東 AI 研究所」の立ち上げを発表（2023年6月30日）

<https://www.arabnews.com/node/2330561/media>

<https://www.deloitte.com/global/en.html>

## トルコ

・トルコ特許商標庁（Turkpatent）のアプリ「BRAND RESEARCH」がグーグルプレイストアに続いてアップルストアでも発売（2023年6月2日）

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1664533448671784960>

<https://apps.apple.com/tr/app/t%C3%BCrkrpatent/id6449761796?l=tr>

・トルコが EU に登録した地理的表示の 10 番目はシュリュジュ産ザクロ (Suruç Pomegranate) 11 番目はチャーラヤンジェリト産フレーバーティー (Çağlayançerit Cevizi) (2023 年 6 月 2 日、2023 年 6 月 14 日)

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1664655203092553730>

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1668893825404661762>

・トルコの情報技術通信局がインターネット・ドメイン名に関する規則の改正について声明を  
発表 (2023 年 6 月 10 日)

<https://www.resmigazete.gov.tr/eskiler/2023/06/20230610-3.htm>

・地理的表示保護の分野で展開されるパレスチナとトルコの協力関係 (2023 年 6 月 12 日、  
2023 年 6 月 13 日)

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1668207359275966464>

<https://www.facebook.com/photo?fbid=626025166224648&set=pcb.626026269557871>

・電気通信システムにより個人が自らの産業財産出願に関する情報を当局から入手することが  
可能に (2023 年 6 月 15 日)

<https://twitter.com/TURKPATENT/status/1669314278237646848>

・トルコに関する PCT の更新 (2023 年 6 月 23 日)

<https://pctlegal.wipo.int/eGuide/view-doc.xhtml?doc-code=TR&doc->

[lang=en&utm\\_source=WIPO+Newsletters&utm\\_campaign=38b23d3b03-](https://pctlegal.wipo.int/eGuide/view-doc.xhtml?doc-code=TR&doc-)

[DIS\\_PCTGUIDE\\_EN\\_230623&utm\\_medium=email&utm\\_term=0\\_-](https://pctlegal.wipo.int/eGuide/view-doc.xhtml?doc-code=TR&doc-)

[634a534b48-%5BLIST\\_EMAIL\\_ID%5D&ct=t\(DIS\\_PCTGUIDE\\_EN\\_230623\)#NATIONAL%  
20CHAPTER](https://pctlegal.wipo.int/eGuide/view-doc.xhtml?doc-code=TR&doc-)

## オマーン

・有名ブランドの箱に入れた模倣品の自動車エンジンフィルターを真正品と偽って販売してい  
たとして 3 店舗が摘発 (2023 年 6 月 5 日)

<https://pacp.gov.om/ar/Pages/NewsDetail.aspx?NewsID=11887>

## イラン

・トルコ最大の航空宇宙技術フェスティバル「Technofest 2023」でイラン女性が金賞を獲得  
(2023 年 6 月 12 日)

<https://www.tehrantimes.com/news/485689/Iranian-woman-wins-gold-at-Teknofest-2023>

- ・イランがタシュケントで開設したイノベーション技術センター（2023年6月29日）

<https://www.arabnews.com/node/2330406/middle-east>

## イラク

- ・米国企業に対しイラクへの投資拡大を奨励（2023年6月20日）

<https://www.arabnews.com/node/2324911/business-economy>

- ・イラクの貴重なコンテンポラリー・アート界を悩ます贋作と不正売買の存在（2023年6月29日）

<https://www.arabnews.com/node/2330406/middle-east>

## パキスタン

- ・パキスタン知的財産機構（IPO）の長官が地理的表示の保護に関してパンジャブ中小企業開発局（SMEDA）CEOとの会談を実施（2023年6月15日）

<https://ipo.gov.pk/node/2523>

- ・パキスタン知的財産機構（IPO）の長官が相互協力の問題に関してラホール商工会議所（LCCI）会頭との会談を実施（2023年6月15日）

<https://ipo.gov.pk/node/2522>

- ・知的財産権エンフォースメントを求める告発状受付のオンラインシステムと知的財産権エンフォースメント規則案に関わる問題をめぐって知的財産権エンフォースメント調整委員会が会合（2023年6月20日）

<https://ipo.gov.pk/node/2525>

## 湾岸協力会議（GCC）

- ・特許分野での協調協力の拡大と創造性・イノベーションの活性化を目指すキングサワード大学の使節団がGCC特許庁を訪問（2023年6月5日）

<https://twitter.com/GCCPatentOffice/status/1665701240074846208>

- ・GCC特許庁が2023年6月に特許公報第75号を発行（2023年6月5日）

<https://twitter.com/GCCPatentOffice/status/1665709328962056193>

<https://www.gccpo.org/Doc/PatentGazette/Gazette/Gazette-E/75.pdf>

・アラブ世界における知的財産と女性企業家を議題としたアラブ地域会議に GCC 特許庁が参加 (2023 年 6 月 7 日)

<https://twitter.com/GCCPatentOffice/status/1666437337046450176>

### 中東全域

・世界的な食品メーカーであるペプシコ社が同社の「Greenhouse Accelerator Program」の 1 次選考を突破したスタートアップ企業 6 社を発表 (2023 年 6 月 17 日)

<https://www.arabnews.com/node/2323361/corporate-news>

・ブロックチェーン技術が世界の建設業界に重大な混乱をもたらす可能性 (2023 年 6 月 21 日)

<https://www.khaleejtimes.com/business/blockchain-in-construction-impactful-technology-or-hype>

### 世界

・ファーウェイ社は研究開発予算の 5% をサイバーセキュリティに投入 (2023 年 6 月 28 日)

<https://saudigazette.com.sa/article/633800/BUSINESS/Huawei-spent-5-of-R-D-budget-on-Cyber-Security-Globally?ref=rss&format=simple&link=link>

[特許庁委託]

中東知的財産ニュースレター Vol. 76

[著者]

United Trademark & Patent Services



[発行]

日本貿易振興機構 ドバイ事務所



2023年7月発行 禁無断転載

本ニュースレターは、United Trademark & Patent Services が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニュースレターは、作成の時点で入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。なお、本ニュースレターの内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。本文を通じて皆様に提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねます。